

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	アウル
住 所	静岡県駿河区中野新田315番地3
電話番号	054-266-3606

事業所番号	2214200848
管理者名	牧田久美子
対象年度	6年度

(Ⅰ) 労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		40点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	○	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(Ⅱ) 生産活動		
①過去 3 年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上		50 <

(Ⅲ) 多様な働き方（※）		
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		15 点
就業規則等で定めている		
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている		
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		15 点
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		15 点
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		15 点
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）	5	点

（※）8項目の合計点に応じた点数（注1）5以上:15点、4～3:5点、2点以下:0点

(Ⅳ) 支援力向上（※）		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		15 点
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		15 点
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		15 点
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		15 点
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）	5	点

（※）8項目の合計点に応じた点数（注2）5以上:15点、4～3:5点、2点以下:0点

(Ⅴ) 地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10 点
1事例以上ある場合:10点		

(Ⅵ) 経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0 点
期限内に提出していない場合:-50点		

(Ⅶ) 利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10 点
1事例以上ある場合:10点		

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計
140 点 / 200点

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	アウル	事業所番号	2214200848
住 所	静岡市駿河区中野新田315-3	管理者名	牧田久美子
電話番号	054-266-3606	対象年度	R6年度

地域連携活動の概要

<活動内容> 静岡市駿河区小鹿921-10 月曜日～土曜日 会社指定日 古着の仕分け、値付け作業 3名	<活動の様子> ・古着の仕分け作業 ・古着の値付け作業 ・商品管理 ・荷運び  
<目的> ・地域で活躍される企業様の下準備をすることで生産活動の必要な人員確保となり企業様の業績向上に繋げる手伝いをする。 ・利用者は一般企業での作業を通しスキル向上及び社会的コミュニケーションを身に着ける事を学ぶ。 ・一般就労に必要なスキルを体験し就労意欲に繋げる。	
<成果> ・企業様からは下準備を行うことで効率が上がり業績向上に繋がったとお聞きした。 ・色々な作業を行うことで臨機応変に対応することを学び周囲を見て効率も考え行動することが徐々に出来ている。そして作業スキルも向上し始めた。一般就労への意欲も高まってきている。 ・体調管理、対人スキル等の社会人スキルを身に付けて行く必要がある	

連携先の企業等の意見または評価

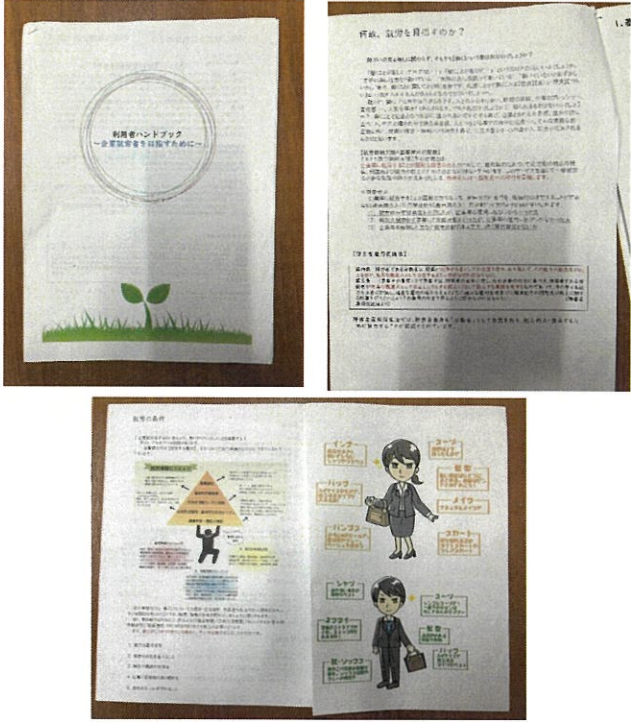
アウル事業所の皆様には、古着の仕分け作業を中心に業務を行っていただいております。日々の作業を通じて業務効率が向上し、生産性の向上に寄与していることを評価しております。適切な仕分けによって品質管理が強化され、結果として売上にも繋がっております。また、現場での経験を通じて、社会的なマナーや基本的な就業態度を身につけている姿勢が見られ、着実に成長されていることを実感しております。一方で、体調管理や対人スキルの面では、引き続き支援が必要と考えております。これらの課題を克服することで、より安定した業務遂行が可能となり、さらなる活躍が期待されます。今後も事業所の皆様と連携しながら、継続的なサポートを行ってまいります。

連携先企業名	株式会社 アレミティ	担当者名	杉山純代
--------	------------	------	------

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	アウル	事業所番号	2214200848
住 所	静岡市中野新田315-3	管理者名	牧田久美子
電話番号	054-266-3606	対象年度	R6年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容> 場所 アウル ①他企業と連携し利用者ハンドブックを作成した。 ②利用者ハンドブックを利用し何故就労を目指すのか、就労までの流れや就労の条件等を学んだ。(R6.12 20名) ③前年度就労した元アウル利用者に就労して良かったこと、アウルで学んで現在活かしている事などの話をしてもらった。(R6.2.14 12名) <目的> ・ 利用者の就労意識の向上 ・ 就労に向けての知識の向上 ・ 就労への不安や心配事の軽減 <成果> 利用者ハンドブックを利用し学んだことで働き方や自立について考える時間となった。また実際に就労した方の話を聞いたことで現実的に捉えることが出来質問も多数上がった。就労に対するイメージが格段に上がったと感じる。定期的にこのような勉強会を開催していく。	<活動の様子> 
--	--

連携先の企業や事業所等の意見または評価

ハンドブックの作成には多くの時間と修正が必要でしたが、その成果は明確です。完成版を活用することで、利用者の目指す目標や就労の流れがはっきりし、効果的に情報を伝えられています。

実際に就労者が誕生したことは非常に喜ばしく、今後もこの取り組みを続け、さらなる就労者の輩出を目指して支援を強化していきましょう。

連携先企業（担当者）	株式会社en(赤野 光)
------------	--------------

利用者からの意見・評価

今までなぜ働くのか考えたことが無かった。ネット出品をしてお客さんが買ってくれて喜んでくれて誰かの為になっているんだと思った。

一般就労はいつかしたいと思っていたが〇〇さんの話を聞いたら良いことがたくさんあったので一般就労したいと思った。一般就労の仕方がわからなかったけど履歴書の書き方や面接の練習も職員が支援してくれるので心配ないと思った。

これから一般就労出来るように頑張りたい。